

平成28年度
「地域防災力向上シンポジウム」in京都・亀岡
 ～防災・減災の取り組みから学ぶ、災害に強い人づくり～
9月3日(土) 午後1時30分～4時

東日本大震災から5年、京都府においても平成24年から3年連続で水害や土砂災害などの被害が発生しました。

これらの災害教訓を踏まえ、消防団や自主防災会をはじめ、若者や女性などの活躍促進と地域における防災体制の強化など、住民、行政、関係機関が連携・協力し、地域防災力の更なる充実強化を目指してシンポジウムを開催します。

【主催】 消防庁、京都府、亀岡市、京都府消防協会、亀岡市防災会議

●第一部 基調講演 「(仮題)土砂災害から身を守る
 ～避難のためのシミュレーション～」
 講師 藤田正治さん
 (京都大学防災研究所 流域災害研究センター教授)

●第二部 事例発表
 ●第三部 パネルディスカッション
 テーマ「(仮題)地域の災害特性に応じた防災・減災対策」

●入場無料(申し込み不要)
 ●ところ ガレリアかめおか2階大広間
 ●問い合わせ 自治防災課 ☎25-6788



平成28年度 亀岡市立病院 健康講座
受けてますか?特定健診・がん検診!
 ～知らなきゃ損する、健診結果のツボ～
9月10日(土) 午後1時30分～3時

特定健診や、がん検診を受診された際、何か気掛かりなことはありませんでしたか。市立病院の医師5人が、健(検)診結果の見方だけでなく、病気予防のために毎日の生活の中で食事や運動に注意するべきことなど、市民の皆さんの健康に関して説明します。

各分野の専門医が詳しく解説しますので、ぜひ、皆さんも健康について知識を深めてください。

- 講師・演題
 ・濱口真英(糖尿病内科部長)「もっとよく知ろう!特定健診結果の見方」
 ・福居顕介(循環器内科医長)「高血圧のいろは」
 ・岡田頼久(消化器内科医長)「肝臓が悪いと言われたら?」
 ・上原有紀子(消化器内科医長)「大腸がん検診について」
 ・田中宏樹(診療部長兼外科主任部長)「乳がんで大切な命を失わないために」

- 入場無料(申し込み不要)
 ●ところ 市役所1階市民ホール
 ●定員 200人(先着順)
 ●問い合わせ 市立病院地域連携室 ☎25-7313(代表)



遊・You・かめおか
 ～8月のイベント情報～

文化資料館ロビー展
「戦争・平和展2016」

開催中
 ～8月31日(水)
 午前9時～午後5時
 (月曜日休館)
 ロビー見学は無料



▲過去のロビー展の様子

終戦から71年目の夏を迎えました。戦争の記憶を次世代に受け継いでいけるよう、今年は戦時中の教科書などを展示します。

●ところ・問い合わせ 文化資料館(古世町) ☎22-0599

第3回“輝き”フォーラム
 ～シリーズ2「カフェで話そう」～



▲心地よいカフェで「出会いの場所」の魅力を話そう

8月30日(火)
 午後7時～8時30分

カフェオーナーと一緒に、まちにある居心地の良い場所について語りませんか?

●登壇者 かわかみひろゆき 川上博之さん(シンパティカ リモーネオーナー)、
 みつばしこうてん 満林晃典さん(真福寺住職)ほか

●ところ シンパティカ リモーネ(紺屋町)
 ●参加料 1,000円(ワンドリンク代を含む)※事前申込制・20人先着順
 ●問い合わせ (公財)生涯学習かめおか財団(ガレリアかめおか内) ☎29-2700

第8弾! 宝さがしゲーム
 参加無料

～史上最大の難問!“運命の6月2日”は迎えられるのか!～

開催中～12月4日(日)

スタート地点のJR亀岡駅観光案内所を出発し、城下町に散らばる謎を解読しよう!今年も難易度の違う3つのコースをご用意。最後の謎が解けたら城下町観光案内所「本町・町家カフェ」へ。ゲームをクリアした人はもちろん“かめまるグッズ”がもらえるほか、抽選で豪華賞品も当たります。また、かめまる観光レンタサイクルの利用者には特典があります。ぜひ、ご家族やお友達と参加してください!



▲謎を解いて、ゴールの「本町・町家カフェ」へ!

●ところ 城下町一帯
 ●問い合わせ JR亀岡駅観光案内所 ☎22-0691

市民力で 未来を拓く!
 協働による まちづくり

4

介護相談リンクス 戸田 百合恵さん
 いつまでも住み慣れた地域で暮らすための講習会を開催
 「介護相談リンクス」は、亀岡市介護相談員や民生委員の経験者8人の市民グループです。「お医者さんは選ぶのに、なんで介護サービスは選ばないの?」をキャッチフレーズに、各地域のふれあいサロンなどで介護保険制度の講習会を開いています。講習会では、私たちのグループが作成した冊子「介護が必要かな?と思った時に読む本」を皆さんにお配りし、介護保険の利用の流れ、市内の各事業者が提供するサービスを具体的に紹介し、事例をもとに世間話をするような雰囲気でも心話

高年齢者の皆さんが、介護保険制度の仕組みや利用方法、困ったときに利用できる便利な支援サービスなどがあることを知っていただければ、日常の不安を取り除き、心身ともに負担を軽減できるのではと考えています。今後も、役立つ情報を集め、提供できるように頑張ります。



▲曾我部町のふれあいサロンでの講習会(7月3日)

広報クイズ

Q 亀岡市での「地域こん談会」は、今年何カ所で開催されたでしょう

ヒントは、広報紙の中にあります。
 締切日 平成28年
 8月31日(水)(必着)

はがきにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、広報紙「キラリ☆亀岡」の感想を書いて、〒621-8501(住所不要)市秘書広報課へ。
 正解者の中から抽選で5人に図書カードを差し上げます。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。
 【前月の答え】『ただい』でした。たくさんのおはがき、ありがとうございました。



明智かめまる

●ハイ!広報広聴係です●
 1面でお伝えしたように、亀岡市では8月を平和月間としています。平和祈念式典などのさまざまな行事に参加してあります。私たちが平和について考え、行動することの大切さを強く感じます。
 今回、取材にご協力いただきました。実際に戦争を体験された高齢者の人々は、「一人ひとりの力は小さいですが、願いを込めて形にすることで思いを届け、平和の尊さをいつまでも伝えていきたい」と話されていきました。その思いを伝えていくことも私たちにできる行動の一つであると考え、今回は小さな折り鶴に込められた「願い」がどれほど大きいものであるかに、焦点を当ててご紹介しました。
 世界に目を向けますと、まだまだ続く紛争や増大するテロの脅威に人類は直面しています。記事の編集を通して、私たちが、世界恒久平和の実現のためにどんな行動ができるか、これからも考えていきたいと思えます。
 (小林)